

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1～4学年・集中	1～4	2	選択
担当教員			
十朱 寧			
添付ファイル			

講義概要	ふじのくに地域・大学コンソーシアム西部地域連携事業として実施される「共同授業」である。西部地区（浜松市、袋井市、磐田市）に位置する7大学および行政機関の協力の下で実施されている。7大学に所属するいろいろな専門分野の先生によって、7大学の受講生を一堂に会した講義が行われる。個々の大学間の交流も活発であり他大学の情報にも接することができる。現代の人間をとりまく自然、科学、社会などの環境を多様な視点からとりあげ、第一線の研究者がわかりやすく解説する。
授業計画	毎年設定される「共通テーマ」のもとに、複数の講師によって、1回に90分授業を2コマ、合計8回16コマの授業を行なう。具体的内容は7大学の教職員で構成される「共同授業部会」で決定される。決定次第、掲示で知らせるので、掲示板に注意すること。
授業形態	講義 アクティブラーニング：①：0回、②：0回、③：0回、④：0回、⑤：0回、⑥：0回
達成目標	社会人として、現代社会が抱える様々な問題に強い関心を持ち、その解決に向けて積極的に参加する心がまえを養う。
評価方法・フィードバック	全8回の授業で各回の講師が指示するレポート課題をもとに授業時間内に作成提出するレポートによって各回の評価が行なわれる。各回のレポート評価をもとに共同授業部会で最終評価が決定される。原則として、課題等のフィードバックは次回以降の授業内やWEB等を通じて行うが、具体的な方法・タイミングなどは指導教員より都度伝える。
評価基準	共同授業部会で評価が決定される。（秀：100点～90点、優：89点～80点、良：79点～70点、可：69点～60点、不可：59点以下）
教科書・参考書	教科書は特になし。毎回講義資料が配布される。 参考書は、受講申込の際に配布される「共同授業学生募集案内」に記載された各回の講義概要の参考図書を確認すること。
履修条件	なし
履修上の注意	「共同授業」は10月～12月の土曜日9:30～12:40で8回実施される。例年7月上旬頃に出願を受け付ける。これらの情報は掲示で告知されるので、掲示板をよく確認すること。
準備学習と課題の内容	受講申込の際に配布される「共同授業学生募集案内」に記載された講義概要をよく読み、講義担当者から参考図書等の指示がある場合は事前に予習しておくことが望ましい。毎回の予習復習時間は平均して1.5時間程度だが、開講スケジュールなどによって異なることから、必要に応じて指導教員より都度伝える。
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:30%, 思考・判断:30%, 関心・意欲:25%, 態度:10%, 技能・表現:5%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	